

富山経協



マンリョウ(解説・22ページ)

CONTENTS

- 2 新年のご挨拶
(富山県経営者協会会長、日本経団連会長、富山県知事)
- 5 富山経協 新春アンケート
- 10 TOP INTERVIEW
北陸ビル防設 浅野 端社長
- 12 新春互礼会(報告)
- 12 Keikyo行事レポート
- 13 業務日誌
- 15 参加者NOTES
- 18 会員の動き
- 19 新会員紹介
- 19 調査報告 2011年冬季賞与支給結果(最終集計)
- 20 富山県の最低賃金
- 21 景況指標
- 22 行事予定

年頭ご挨拶



社団法人 富山県経営者協会

会長 稲垣 晴彦

あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、ご家族や従業員共々、健やかに新年を迎えられた事とお慶び申し上げます。

さて、昨年は、東日本大震災という未曾有の大災害に始まり、超円高、そしてヨーロッパ諸国の通貨危機など国内外で予測不能の混乱が多発した年でした。日本経済は数年来の国家の財政不安やデフレにエネルギー供給などの新たな要素が加わって6重苦とも7重苦とも言われる困難に直面しています。県内においてもほとんどの企業がなんらかの影響を受けられたと思います。

しかし、当経営者協会が主管としております雇用関連については、県内の有効求人倍率は、平均よりかなり高い数値となっており、新卒者の内定率も全国でトップクラスとなっております。行政当局のご支援に感謝申し上げますと共に、会員各位をはじめとする県内企業経営者のご努力に敬意を表したいと思います。

協会の事業につきましては、昨年末で会員数が440社となり18社の増加となりました。また、セミナーや講座などへの参加も年々増加しております。雇用や労働をめぐる環境は一般経済状況と呼応して複雑化しており、当協会の機能に対する会員の皆様の期待が更に大きくなっている事の表れであると思っております。

本年は、当協会が一般社団法人へ移行する節目の年になります。これを契機に、協会としての公益的な機能を更に充実していかねばならないと思います。

さて、昨年の大震災を受けて、これからの日本社会は、大きな転換期を迎えると思えますし、またそうならねばならないと思えます。今まで築いてきた強みを活かしつつ、外部からの刺激や文化、制度、技術などに積極的に目を見開いて、自らの殻を打ち破って前向きに新しい社会の姿を構築して行く気概を持つことが必要でしょう。

本年も会員各社のご繁栄とご多幸を祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

新年のご挨拶

社団法人 日本経済団体連合会

会長 米倉 弘昌



我々は、「行動する経団連」として、本年を復興・再生から新たな飛躍へと踏み出す「実行」の一年としたい。そのために、震災からの早期復興を通じた地域経済社会の再生と内需の掘り起こしに取り組み、企業活動の活性化による雇用の創出、豊かな国民生活の実現を図る。同時に、アジア・太平洋地域をはじめとする世界のダイナミズムをわが国の成長に活かしつつ共に発展していきたい。政治に対しては、国民・国益本位の観点から党派の対立を乗り越え、政策遂行に専心することを強く期待する。

民間活力を活かした成長の実現

デフレからの脱却、行き過ぎた円高の是正、税制、エネルギー・環境政策、労働政策の見直しをはじめとする国内の事業環境の改善、規制改革の推進により、企業の活力を最大限発揮できる環境整備を求める。併せて、新技術の創造、融合及び実証の場としての「未来都市モデルプロジェクト」等を核にイノベーションを加速させ、競争力強化を図り、農業、観光、医療・介護等といった分野の成長産業化を目指す。こうした取り組みに不可欠なグローバル人材を産学官の連携により育成する。

経済連携の推進とインフラ輸出

真に「開かれた日本」を実現するため、TPPと日中韓FTA及びASEANプラス6による経済連携協定を進め、2020年を目途にFTAAP（アジア太平洋自由貿易圏）の構築を目指すとともに、日EU・EIAの締結を促進する。併せて、世界とともに発展するため、パッケージ型インフラ輸出を進める。

社会保障と税、財政の一体改革の断行

社会保障制度の持続可能性の向上と財政健全化に筋道をつけるため、消費税を含む税制抜本改革を早期に実現する。社会保障給付の効率化・重点化への一層の取り組みを強化し、国民の将来不安を解消する。

年頭の辞

富山県知事
石井 隆一



明けましておめでとうございます。西暦2012年の初春を県民の皆様とともに寿ぎたいと存じます。

平成16年11月の知事就任以来、多くの県民の皆様のご支援とご支持をいただきながら、ふるさと富山県の発展と県民の皆様の幸せのために邁進してまいりました。

私の変わらぬ目標は、県民の皆様一人ひとりが輝いて生きられる「元気な富山県」を創ることです。このため、タウンミーティング等を通して県民の皆様のご意見を幅広くお聴きしながら、「活力」「未来」「安心」の基本政策を柱に、各種施策の推進に積極的かつ戦略的に取り組んでまいりました。

まず、県民の悲願である北陸新幹線については、平成26年度末までの長野・金沢間の開業に向け工事が順調に進むとともに、並行在来線の開業に向けた準備も着実に前進しています。加えて、昨年の富山・北京便のデイリー運航や、伏木富山港の日本海側総合的拠点港への選定など、陸海空の社会資本整備が大きく進展しています。

また、ものづくり研究開発センターを拠点とした新商品・新技術の開発、医薬バイオ・航空機・ロボット・次世代自動車・環境エネルギー等の新たな成長産業への挑戦、新幹線開業をにらんだ観光振興や魅力あるまちづくりなど、本県のさらなる飛躍に向けた取組みが進んでいます。

さらに、現在策定を進めている新総合計画については、県民の皆様のご知恵を結集して、先見性と戦略性にあふれた実効性のある計画となるよう、全力を尽くしているところです。

今後とも、興隆する中国をはじめ環日本海・アジア地域のエネルギーを取り込みながら、勤勉で進取の気性に富む県民性、日本海側トップクラスの産業基盤、豊かで美しい自然、多彩な文化など本県の優れた特色を活かして、経済・産業の活性化、子育て支援、医療・福祉の充実、教育・文化の振興、環境の保全、安全・安心な地域づくりなど重要課題に果敢に挑戦し、人が輝く「元気な富山県」の実現に努めてまいります。

新年にあたり、富山県経営者協会の限りないご発展と稲垣会長はじめ会員の皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げまして、年頭のごあいさつといたします。

当協会は、理事及び監事を対象に「新春アンケート」を行い、2012年の景気予想等について尋ねた。68人から回答があった。

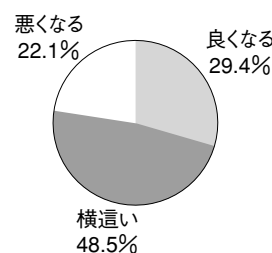
アンケート結果の概要は以下の通り。個々の回答は6～9頁に掲載する。

株価に期待感あるものの、景況は見方分かれる。 — 2012年の 景気予想

1. 2012年の日本の景気予想

最も多いのは「横這い」の33人(48.5%)ではあるが、プラス材料としての復興需要、マイナス材料としての円高や欧州危機など諸要因の評価の違いにより、「良くなる」との回答が20人(29.4%)、「悪くなる」が15人(22.1%)と、見方が分かれた。

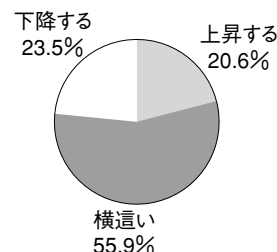
	人数(人)	割合(%)
良くなる ↗	20	29.4
横這い →	33	48.5
悪くなる ↘	15	22.1



2. 2012年の原油価格(WTI)予想

「横這い」の回答が38人(55.9%)と最も多く、「下降する」が16人(23.5%)、「上昇する」が14人(20.6%)と続いている。

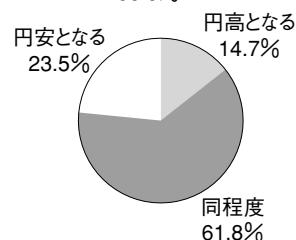
	人数(人)	割合(%)
上昇する ↗	14	20.6
横這い →	38	55.9
下降する ↘	16	23.5



3. 2012年の対ドル円相場予想

昨年急速に進んだ円高を受けて希望的思いもあるのか、更に「円高となる」は10人(14.7%)と最も少なかった。42人(61.8%)が「同程度」と答え、「円安となる」が16人(23.5%)であった。

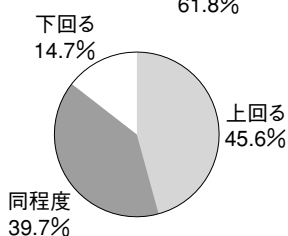
	人数(人)	割合(%)
円高となる ↗	10	14.7
同程度 →	42	61.8
円安となる ↘	16	23.5



4. 2012年の日経平均株価(東証225種)予想

「上回る」と期待する回答が31人(45.6%)と最も多く、次いで「同程度」が27人(39.7%)と続き、「下回る」は10人(14.7%)と少なかった。

	人数(人)	割合(%)
上回る ↗	31	45.6
同程度 →	27	39.7
下回る ↘	10	14.7



No.	企業名	回答者	2012年の日本の景気見通し
1	アイシン軽金属株式会社	代表取締役社長 堀場 正樹	→ 欧州での経済危機、先の見えない円高、協議段階に入ったものの先行き不透明なTPP、そして電力不足など輸出産業の減衰による厳しい景気が予測される。
2	朝日印刷株式会社	代表取締役会長 朝日 重剛	↗ 第3次補正予算の執行による復興需要で成長が期待される。
3	アルビス株式会社	代表取締役社長 大森 実	→ 欧州を中心とした世界的な金融市場の混乱を受けた海外経済の下振れによる影響が懸念される。
4	株式会社池田模範堂	代表取締役社長 池田嘉津弘	→ 将来への不安心理が漂う中、復興需要が本格化してくるでしょう。
5	株式会社インテック	代表取締役社長 金岡 克己	↗ 復興需要の高まりに加え、設備投資・個人消費が堅調に推移し、欧州金融市場の不安要因が残るものの、景気は回復基調で推移する。
6	株式会社岡部	代表取締役 稲積 欣治	↗ 東日本震災の復興投資等あり景気は良くなるが、政策課題でもあるデフレ経済からの脱却へもっと注力しないと日本の社会は良くならない。欧州の現状は20年前の日本の二重写し。
7	川田工業株式会社	専務取締役 川田 紳一	↗ 被災地の皆様には心よりお見舞いを申し上げますが、いよいよ復興への歩みが見えてくる年になり、それが景気上向きの要因となろう。
8	関西電力株式会社 北陸支社	支社長 中島 宏	→ 欧州の金融危機と米国の財政危機により、世界的な景気後退が予想されるが、新興国の経済成長がなんとかそれをオフセットすると思われる。
9	北日本放送株式会社	代表取締役社長 横山 哲夫	→ 国内外に不安要因、不確定要素がこれほど多い中で、景気が好転すると判断できる材料は今のところ見つからない。
10	キタムラ機械株式会社	代表取締役社長 北村 彰浩	↗ 設備投資を中心に、旺盛な投資が景気を下支えし徐々に良くなる。2012年度GDP成長率見通しとして、2.3%は実現可能である。
11	株式会社廣貫堂	代表取締役 塩井 保彦	→ 景気回復は中長期的には進む方向を示しているが、短期的な数値においては二進一退を繰り返している様相をとっていると感じられない。
12	コーセル株式会社	取締役会長 町野 利道	→ ヨーロッパの金融危機問題のカタがつくには、まだ1年はかかる。アメリカの状況が良くなって落ち着くと思われる。
13	コマツNTC株式会社	執行役員 管理本部長 西田 正紀	→ 2012年度は震災復興に向けて諸活動の活発化が予想されるが、世界経済の動向や為替の変動が影響し、回復基調に入るのは2013年前半と予想。
14	佐藤工業株式会社 北陸支店	専務執行役員 支店長 江尻 秀夫	→ 国内では東日本大震災からの復興需要が本格化すると思われるが、欧米経済の動向、タイ等の水害の影響がある。また北朝鮮や中国の動きが気になる。
15	三協立山アルミ株式会社	代表取締役社長 藤木 正和	↗ 第3次補正予算の執行に伴ない復興需要が本格化。円高や欧州の金融不安など依然として下振れリスクが拭えないものの、景気持ち直しの動きが生じてくる。
16	株式会社シキノハイテック	代表取締役会長 塚田 隆	↗ 昨年は東日本大震災、タイの大洪水、円高、欧州の信用不安等の日本経済を取りまく環境は最悪の年であった。従って1年後は徐々に問題が解決される。
17	新日本海重工業株式会社	代表取締役社長 杉原七三雄	↘ 円高定着と欧州経済混乱、加えて最近では新興国に陰りが見えるなど厳しい状況が続く。日本の経済は、財政等課題が山積しており、復興需要では支え切れない。
18	株式会社スギノマシン	代表取締役会長 杉野 芳宏	→ 欧州の通貨不安、米国大統領選挙に絡む社会の不満等から、日本の景気が回復するとは思わない。横這いで行けば上々、増税等の対処は全く逆効果を来す。
19	第一ファインケミカル株式会社	代表取締役社長 岡田 照美	→ 東日本復興に向けて国内消費は上向くが、円高圧力は変わらず、輸出ビジネスは更に苦境となる。
20	第一薬品工業株式会社	代表取締役会長 石黒龍太郎	→ 日本の社会・経済構造が、かつての整然とした状態からはずれ、乱れてきている。加えて世界的な経済収縮、円高、政治不在などの要因が災いし、一進一退をくり返す。
21	株式会社大和 富山店	取締役店長 村田 雅光	↘ 欧州金融不安の中、円高基調が続く、国内製造業の海外移転が更に進行する事から国内経済へのデフレ圧力が高まり、国内消費需要の鈍化傾向を予測する。
22	株式会社タカギセイコー	代表取締役社長 笠井 千秋	↗ 長引く円高、デフレの継続に加え、欧州経済危機が再び世界同時不況を引き起こす懸念はあるが、東日本大震災からの復興過程にある国内景気は底堅い。
23	武内プレス工業株式会社	代表取締役社長 武内 繁和	→ 欧州の債務問題の解消には時間がかかり、新興国においても景気拡大の勢いが弱い。これらの影響に加えて内政の混乱で、日本の景気拡大は厳しい。
24	立山科学工業株式会社	代表取締役社長 水口昭一郎	↘
25	立山黒部貫光株式会社	代表取締役社長 佐伯 博	↗ 先行きは不透明であるが、震災復興需要等により、徐々に回復が見込まれる。
26	田中精密工業株式会社	代表取締役会長 田中 一郎	↗ 昨年度は3・11東日本大地震とタイ洪水と自動車産業にとってはリーマンショック以来の大幅減産。2012年は何とか予定通りにと願うしかない。
27	株式会社チューエツ	代表取締役社長 川上 秀夫	↘ 円高の定着、原発停機による電力不足の深刻化により輸出メーカーと部品関連中小企業の海外移転は更に加速。一方内需は政治混迷による将来不安より低迷。
28	津根精機株式会社	代表取締役社長 津根 良史	→ 政治的不安定さを抱えた国々の動きに、景気回復への頭を押さえられるような状況が続く。
29	東邦工業株式会社	代表取締役 斉藤 大助	↘ 近年にない大きな落込み世界同時不況のスタート年になるのではと懸念する。世界経済の正常化のためにアンカーとなる国・地域が見出せない。
30	トナミ運輸株式会社	代表取締役社長 綿貫 勝介	→ 世界経済の動向による円高や株価等への影響により、日本経済の先行見通しが懸念され、現在のところ、ゆっくりとした景気回復が予想されている。
31	富山化学工業株式会社 富山事業所	常務執行役員 富山事業所長 室谷 美晴	↗ 欧州経済動向にもよりますが、前半横這い、後半良くなる。
32	株式会社富山銀行	代表取締役頭取 齊藤 栄吉	→ 内需は震災復興需要が見込めるものの、外需はこれまで牽引してきた新興国・資源国向けがスローダウン。
33	富山港湾運送株式会社	取締役社長 金尾 雅行	↘ 円高により国内経済の回復は弱含みに推移する。ヨーロッパ経済の停滞の影響が深刻化し更に景況感は悪くなる。東アジアの成長でもカバーしきれない。
34	富山信用金庫	理事長 山地 清	↗ 第3次補正予算の執行が本格化する2012年度は、設備投資や住宅投資の回復も明確化することから、成長率を高めると考える。

原油価格	円相場	日経平均株価	東北地方で心惹かれる場所、景色、光景	企業名
→	→	→	歴史深く、荘厳な中尊寺金色堂	アイシン軽金属
→	↘	↗	被災地で復興に当たる人々の姿に感銘を受けます。	朝日印刷
→	→	↗	世界遺産にも登録された中尊寺を含む「平泉の文化遺産」	アルビス
→	→	→	宮城県名取市でこれから育つ復興桜	池田模範堂
→	→	↗	裏磐梯五色沼、青葉城址から見渡す仙台市街、松島	インテック
↘	↘	↗	炎立つの大河ドラマの舞台である藤原三代の歴史に惹かれます。	岡部
→	↘	↗	美しい海岸線	川田工業
↗	→	↘	ねぶた祭りと岩木山	関西電力
→	→	→	奥入瀬溪流	北日本放送
↘	→	↗	世界遺産「平泉」庭園や金色堂の美しさ	キタムラ機械
→	→	→		廣貴堂
↗	→	→	陸前高田	コーセル
→	→	→	松島の絶景(早い復興を願います)、奥入瀬、角館	コマツNTC
↗	→	→	松島海岸・瑞巖寺、蔵王連峰、出羽三山	佐藤工業
→	→	↗	岩木山をバックにした弘前の桜、残雪と新緑の八甲田・奥入瀬	三協立山アルミ
→	↘	↗	奥入瀬溪流の散策は静寂で素晴らしく心が洗われる気持ちです。	シキノハイテック
↗	↗	→	独特の断崖と太平洋が広がる絶景を見ながら車を飛ばした三陸海岸	新日本海重工業
↗	↗	↘		スギノマシン
↘	→	→	東北三大祭り	第一ファインケミカル
↘	↘	↗		第一薬品工業
↘	→	↘	穏やかで美しい松島の島々と、沢山の鳥たちは時間を忘れます。	大和 富山店
↘	→	↗	平泉中尊寺金色堂	タカギセイコー
↗	↘	↗		武内プレス工業
→	↘	↗		立山科学工業
→	↗	↗	千変万化の流れが生む景観が素晴らしい奥入瀬溪流	立山黒部貫光
↘	→	→	仙台城、松島、三春の桜	田中精密工業
↗	↗	→	仙台の街並み	チューエツ
→	→	→		津根精機
→	↘	↗	津波で根こそぎ持っていかれた荒地に一本残った松の凜とした様	東邦工業
↘	→	↗	世界遺産に指定された中尊寺金色堂、松島	トナミ運輸
→	↘	↗	八甲田、奥入瀬溪流、弘前城	富山化学工業
↘	↘	↗	岩手山から陽が昇る光景	富山銀行
→	↘	→	静かな福島県大内宿	富山港湾運送
→	→	↗	日本三景「松島」	富山信用金庫

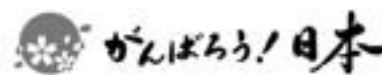
富山経協 新春アンケート 《回答一覧》

1

(企業名:五十音順)

アンケートの質問と回答項目

- 日本の景気予想
(現在と1年後との比較において)
 ↗ 良くなる
 → 横這い
 ↘ 悪くなる
 景気見通しについて、記述ください。
 参考：①4-6月GDP実質成長率(前期比年率換算)：-2.1%
 ②日銀短観(全規模全産業、9月調査)：-9
 ③民間22研究機関平均実質GDP(9月調査)'11年度予想：0.3%、
 '12年度見通し：2.3%
- 原油価格(WTI)予想
(現在と1年後との比較において)
 ↗ 上昇する
 → 横這い
 ↘ 下降する
 参考：'11年11月9日、ニューヨーク取引所 WTI先物価格(テキサス西部で産出される軽質油で国際指標)
 1月渡し：95.64USD/バレル、
 4月渡し：95.34USD/バレル
- 対ドル円相場予想
(現在と1年後との比較において)
 ↗ 円高となる
 → 同程度
 ↘ 円安となる
 参考：'11年11月10日 77.64円-77.65円(東京終値)
- 日経平均株価(225種・東証)予想
(現在と1年後との比較において)
 ↗ 上回る
 → 同程度
 ↘ 下回る
 参考：'11年11月10日 8,500円80銭(終値)
- 「東北地方で心惹かれる場所、景色、光景」をお聞かせください。



No.	企業名	回答者	2012年の日本の景気見通し
35	富山スガキ株式会社	代表取締役社長 須垣 純夫	→ 今が底と思われるが、回復の材料が見つからない。
36	株式会社富山第一銀行	代表取締役会長 金岡 純二	↗ 政府の財政出動が東日本大震災からの復興需要を押し上げるが、円高や欧州危機、新興国の経済減速等により予断を許さない状況にある。
37	富山地方鉄道株式会社	代表取締役会長 桑名 博勝	→ 円高、デフレの長期化、個人消費の低迷、企業収益の低迷、更にユーロ圏の経済不安(債務危機)等もあり景気回復は厳しい。
38	富山電気ビルディング株式会社	代表取締役社長 山田 岩男	→ EU不安による金融収縮から世界的に景気が悪化し、また円高の長期化から国内の空洞化が進み輸出が低迷、東北の復興需要は見込めるが極めて低成長に。
39	株式会社トヨックス	代表取締役会長 中西 清一	↘ 東北地方の本格復興をきっかけとした国内需要の喚起はあるものの、ヨーロッパ金融危機の影響と円高で輸出産業がふるわず厳しい状況が続く。
40	株式会社ナチロジスティクス	代表取締役 佐藤 敏彦	↗ 2011年の震災・電力・タイ洪水による輸出減退から来年は輸出の回復が見込める。EU各国の信用問題は構造問題で長引くが、各国中央銀行・政府を中心に信用悪化を防止する政策に期待する。
41	日産化学工業株式会社富山工場	取締役工場長 大野 隆己	↘ 内需の低迷、EUの財政危機の継続、米国オバマ政権の経済政策の失敗等でこれからの一年はさらに景気は悪くなるのでは。
42	日本カーバイド工業株式会社魚津工場	工場長 富川 哲志	↗ 新興国向けを中心とした輸出が徐々に増加するとおもわれるが、欧州債務問題が世界経済に与える影響が残る為、景況感の明確な回復は期待出来ない。
43	日本カーボン株式会社富山工場	常務取締役工場長 本橋 義時	→ 世界経済は欧米経済の減速を背景に減速局面入りになり、日本の景気はデフレが続き、円高基調で輸出産業には厳しく、景気は横這いもしくは悪くなると予測。
44	日本海ガス株式会社	代表取締役社長 新田 八朗	↗ 国内景気は復興需要の下支えを背景に、企業業績は改善し、緩やかではあるが個人消費に持ち直しが見られるなど、引き続き回復基調を維持する。
45	株式会社日本抵抗器製作所	代表取締役社長 木村 準	→ 金正日死去により不確実性は更に高まったが、強いて挙げれば景気は前半横這い、後半回復傾向と思われる。朝鮮半島情勢不安定化なら、更に景気悪化。
46	富士化学工業株式会社	代表取締役社長 西田 光徳	→ 欧米経済の先行き不確実性が引き続き高いため、円高傾向が続き、低成長にとどまる。
47	伏木海陸運送株式会社	代表取締役副社長 矢富 邦昌	↘ 国際情勢の変化、自然災害、円高が景気にどの様に影響を及ぼすか懸念材料である。
48	株式会社不二越	代表取締役社長 本間 博夫	→ 欧州の債務不安・危機の影響により輸出の下振れ懸念があるが、中国経済の回復や新興国市場の拡大による輸出の増加、自動車減税による需要増により横這い。
49	北酸株式会社	代表取締役社長 山口 昌広	↘
50	株式会社ホクタテ	取締役社長 酒井 正秋	↘ 東日本大震災からの復興需要や東南アジア新興国好況といったプラス要因はあるが、欧州の財政金融危機や米国の不調が大きく、総体として厳しいと予想。
51	株式会社北陸銀行	取締役頭取 高木 繁雄	→ 足元の地域の景況は堅調に推移。しかし、経済危機に揺れる欧米では第2のリーマンショックが起きても不思議ではなく、先行きの見通しは不透明である。
52	北陸コカ・コーラボトリング株式会社	代表取締役社長 稲垣 晴彦	↗ 復興需要の顕在化により景気回復は維持されるが、円高の進行や海外経済の下ぶれ、デフレの継続等のリスクにより回復ペースの鈍化が懸念される。
53	北陸通信工業株式会社富山支店	取締役支店長 新田 朋弘	↗ 財政支出に伴う公的需要の拡大のほか、震災復興の本格化などで設備投資や住宅投資などが成長に寄与。また個人消費も再び拡大傾向を示すと見られる。
54	北陸電気工業株式会社	代表取締役会長 野村 正也	→ 東日本大震災の復興需要が本格化することから、年前半は景気が上向くが、年後半にかけて緩やかに下降する。
55	北陸電気工事株式会社	代表取締役社長 高田 憲一	↘ 日本、欧米における過去の財政出動による巨額の国家債務の問題が大きい。
56	北陸電機製造株式会社	代表取締役社長 鷹西 賢一	→ 日本を取り巻く課題(6重苦?)を解決する道筋が見えない状況では現状維持が精一杯。
57	北陸電力株式会社	代表取締役副社長 松岡 幸雄	→ 国内はデフレから脱却できず、海外進出が企業の成否をにぎる。
58	株式会社三田商会	代表取締役社長 黒田 一紀	→ 昨年10月～今年3月まではダウン、4月以降に持ち直す。
59	三菱ふそうバス製造株式会社	相談役 田中 真二	↗ 欧州は資本増強を経て金融危機回避。米国の景気は緩やかに拡大。新興国はインフレの沈静化により景気拡大へ。過度に悲観的な状況より日本景気は回復へ。
60	三菱レイオン株式会社富山事業所	常務執行役員事業所長 片岡 章夫	↘ 2012年前半は下げ基調継続。欧州金融危機の動向如何で、改善の余地も期待。
61	株式会社源	代表取締役 源 八郎	↘ 円高が続くうえ、ユーロ圏の危機が収まらず、世界経済にとって厳しい状況が改善されないまま、日本経済は低迷する一年となる。
62	株式会社宮本工業所	代表取締役会長 宮本 岳司朗	→ TPPの今後の推移、外国トップリーダーの去就等世界の政治経済の動向により日本経済への影響大。
63	株式会社ユニゾーン	代表取締役社長 梅田 ひろ美	→ 世界同時不況
64	米原商事株式会社	代表取締役社長 米原 蕃	→ 欧州の情勢、中国の金融引き締め、海外景気減速の影響は大きい。復興需要に期待はするが、円高の固定化と政策の転換期に当たり、国内の事業環境は当面厳しい。
65	リードケミカル株式会社	代表取締役社長 森 政雄	↗ 欧州経済の先行き懸念材料はあるが、国内景気見通しは震災復興の本格化による設備投資や外需の堅調な拡大傾向により、緩やかに拡大すると見られる。
66	株式会社リッチェル	代表取締役社長 蓮池 浩二	↘ EUの財政危機から世界経済を牽引していた中国を初め韓国、ASEANが急激に減速し、日本はその影響を受けざるを得ないだろう。
67	YKK株式会社黒部事業所	副社長 事業所長 佐々 裕成	→ 東日本大震災からの復興による景気回復とは裏腹に欧米経済の混乱や原発停止の継続に伴う更なる夏期電力不足による後退要因のため景気上昇の期待は低い。
68	株式会社若林商店	代表取締役社長 若林 啓介	→ 国内復興需要、海外主要国の首長選挙等の拡大要因と、欧州金融不安、新興国の景気減速等の縮小要因が拮抗することにより、跛行状態になると考える。

原油価格	円相場	日経平均株価	東北地方で心惹かれる場所、景色、光景	企業名
↘	→	→	奥入瀬川	富山スガキ
→	→	↗		富山第一銀行
→	→	→	世界遺産の平泉	富山地方鉄道
↗	→	→	三陸海岸	富山電気ビル
↘	↗	↘		トヨックス
↗	↘	↗	津波に流されている人を、橋の上の人が救出している光景	ナチロジスティクス
→	→	↘	冬の蔵王	日産化学工業
↘	↘	↘	奥入瀬溪流、リアス式海岸、平泉中尊寺、弘前城の桜	日本カーバイド工業
→	↗	→	岩手県平泉中尊寺ほかの史跡	日本カーボン
→	→	↗	宮沢賢治が愛した厳しくもどかな岩手の自然	日本海ガス
→	↘	↗	松島湾の日の出を楽しみ、平泉中尊寺・平泉毛越寺の庭園散歩	日本抵抗器
↗	→	→	福島市五色沼	富士化学工業
→	→	→		伏木海陸運送
→	→	↗		不二越
→	→	↘		北酸
→	→	→	毛越寺の穏やかな浄土庭園と牧歌的な小岩井農場	ホクタテ
→	→	→		北陸銀行
→	→	↗	弘前城の桜、日本一ですね。	北陸コカ・コーラ
↘	→	↗	奥入瀬渓谷と平泉・中尊寺	北陸通信工業
↘	→	→	中尊寺金色堂	北陸電気工業
↗	→	↘		北陸電気工事
→	→	→	奥入瀬溪流	北陸電機製造
→	↗	↗	岩木山	北陸電力
→	↗	↗	中尊寺	三田商会
↘	↘	↗	中尊寺の金色堂	三菱ふそうバス
↘	↘	↗		三菱レイヨン
↗	↗	↘	世界遺産青森県白神山系から観る日本海へ沈む夕日	源
→	→	→	十和田湖の秋景色	宮本工業所
→	→	↗		ユニゾーン
↗	↗	↗	東北三大夏祭り、奥入瀬溪流	米原商事
→	→	→	心惹かれる場所は宮沢賢治の生家がある花巻、景色では十和田湖	リードケミカル
↗	→	↘	東日本大震災の被災地であり、心惹かれるというより心が痛みます。	リッチェル
→	→	→	自然の雄大さと美しさに加え歴史的建造物が立ち並ぶ松島	YKK
→	→	→		若林商店

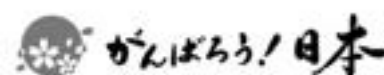
富山経協 新春アンケート 《回答一覧》

2

(企業名:五十音順)

アンケートの質問と回答項目

- 日本の景気予想
(現在と1年後との比較において)
 ↗ 良くなる
 → 横這い
 ↘ 悪くなる
 景気見通しについて、記述ください。
 参考：①4-6月GDP実質成長率(前期比年率換算)：-2.1%
 ②日銀短観(全規模全産業、9月調査)：-9
 ③民間22研究機関平均実質GDP(9月調査)'11年度予想：0.3%、'12年度見通し：2.3%
- 原油価格(WTI)予想
(現在と1年後との比較において)
 ↗ 上昇する
 → 横這い
 ↘ 下降する
 参考：'11年11月9日、ニューヨーク取引所WTI先物価格(テキサス西部で産出される軽質油で国際指標)
 1月渡し：95.64USD/バレル、
 4月渡し：95.34USD/バレル
- 対ドル円相場予想
(現在と1年後との比較において)
 ↗ 円高となる
 → 同程度
 ↘ 円安となる
 参考：'11年11月10日 77.64円-77.65円(東京終値)
- 日経平均株価(225種・東証)予想
(現在と1年後との比較において)
 ↗ 上回る
 → 同程度
 ↘ 下回る
 参考：'11年11月10日 8,500円80銭(終値)
- 「東北地方で心惹かれる場所、景色、光景」をお聞かせください。



現場と顧客第一主義徹底 ビルと人の元気提供業に

北陸ビル防設株式会社
代表取締役社長

ただし
浅野 端 氏



県内ビルメンテナンス業界の最大手です。現況を教えてください。

当社は、オフィスビル、工場、病院、介護施設、ホテル、商業施設、マンション、中小の店舗など、住宅以外の建物を対象に、総合ビルメンテナンスとして、清掃、設備の保守管理、警備、受付派遣を行っています。この総合ビルメンテナンス事業が売上げの約90%を占

めています。

パートさんがずいぶん多いのでは。

全従業員数は1,650人おり、うち正社員が235人、パートは1,415人。パートは50代後半～60代が中心で、約80%が女性です。

社長は大学を卒業されてすぐの入社です。

大学3年のときに父（創業者、現会長）が倒れたこともあり、後

継者候補として早く仕事を覚えろということで、卒業と同時に入社しました。貧乏から脱出したいと家族のために頑張ってきた両親の姿を見てきていたことや、高校時代からアルバイトで現場の手伝いをしてきて、この仕事が好きでしたし、先輩社員さんにもかわいがってもらってきましたので、愛着がありました。当時は、新入社員研修等はなく、入社していきなり新規現場の立ち上げ部隊に加わり、作業応援や、キャスト（現場第一線スタッフ）の教育や労務管理をしていました。その後、30歳までの7年間程、現場担当マネージャーとして現場管理や営業に携わってきました。当時は、教育や品質管理等の仕組みなどが整備されていなく、クレームや労務管理上の問題などに日々奔走していました。

こんな状態ではいけないと悩み、マネジメントの勉強をするようになりました。この経験が、現在の当社の強みといえる現場管理や教育力の基になっていると思います。その後、経営に関する勉強をしていく中で、経営理念の重要性を感じ、代表取締役副社長となった機会に、何のために経営していくのか、その想いを理念にしました。

—みんなの笑顔喜びに—

現場第一主義と顧客第一主義の徹底が柱ですか。

大事にしている価値観は「みんなの笑顔、私たちの喜びとして」という経営理念です。お客様、会社の仲間とその家族、協力会社、社会の人たちみんなが幸福になれるように、お客様から選ばれ続ける会社にならなければいけない。そのためには、お客様と接する機会が多いキャストが経営理念に共感し、お客様や会社から感謝され、

社会の役に立っているという自己重要感を持ち、働きがいを実感してもらえるように、マネジメントしていくことが重要だと考えています。

2010年度全国企業品質賞優秀賞を受賞されました。

経営理念を実現させるために、企業品質賞に取り組んできました。昨年度初めて申請した結果、「様々なコミュニケーションの積み重ねによる経営理念の浸透の徹底」「組織能力を高める戦略立案プロセスの有効性」「現場の効率的な運用」などが主な強みとして評価され、優秀賞を受けることができました。**現場キャストの教育はどのようにされていますか。**

サービス業は従業員一人一人のモチベーションや能力が、生産性にも品質にも大きく影響しますので、教育にはとても力を入れています。お客様は、新人とかパートとか関係なく、プロとしてのレベルを期待されますので、業界でも異例といえるくらいに教育に力を注いでいます。

「トイレの神様」の歌がヒットしましたね。

私も、社員もあの歌が大好きです。私は、ばあちゃん子だったせいか、あの曲を聞くと祖母のことを思い出して目頭が熱くなります。最近、当社は1日に何個ぐらいの便器を掃除しているかを数えてみ

たら、概算ですが約1万個になりました。毎日、それをピカピカにしてくれているのです。だから、当社には、心優しい“べっぴんさん”が多いのだと思います。

現場は何力所くらいありますか。キャストさんとの連絡などは。

北陸3県で常駐契約先が約230件、その他、常駐ではありませんが、定期作業等の契約をいただいている現場が約400件。常駐のキャストは現場へ直行直帰なので、本社から現場に定期的に訪問し、コミュニケーションを図っています。

**— “凡事一流”で成長育む—
オリジナルの評価制度を設けていらっしゃるそうです。**

「凡事一流サイト評価制度」というサイト（現場）の運営品質を評価する仕組みがあります。“凡事一流”とは造語で、「あたりまえだけど、大事なことを、心を込めて丁寧に行うこと。お客様から素晴らしい！さすがプロといっただけのレベル」と定義しています。評価基準は、顧客満足と従業員満足のために大切と考えた35の項目を設けています。表彰制度と合わせて、キャストが、主体的に改善に取り組み、成長していく文化をつくっています。

資格取得のための仕掛けは。

資格によって手当がつかますし、受験費用を補助したり、エネルギ

ー管理士や電検3種、ビル管理士など難易度、重要度が高いものには報奨金を出しています。

—クレームは宝の山—

サービス業はお客様に鍛えていただくことも多いと思いますが、クレームなどはどうされていますか。

「クレームは宝の山」と考え、お客様の声は、自分たちの気づかない点を教えてくださり、改善の機会をいただける大事な情報であるとしています。クレームを故意に起こす人はいませんし、隠されると会社のマイナスですから、報告すれば叱らない、報告しなかったら叱るというルールです。

今後の展開は。

「小さな一流企業」を目指します。そのために、経営品質賞の考え方を基に、人材と経営の成熟度を高めていき、顧客本位、社員重視、独自能力、社会との調和という全体最適のバランスのとれた会社にしていきたいと考えています。

座右の銘は。

経営理念が座右の銘と思っています。それを浸透させるには、トップが普段言ったり、意思決定したりすることが一致していないといけませんし、努力する姿を見せることも大事だと思います。

会社概要

北陸ビル防設株式会社

創業：1962年4月

所在地：富山市二口町3丁目5番地の5

資本金：3,500万円

事業内容：総合ビルメンテナンス（清掃、設備保守、警備、受付派遣）、防水シーリング工事、リフォーム工事

従業員数：1,650人

売上高：30.2億円（2011年9月期連結）

関連会社：ビルボウホールディングス(株)

U R L：http://birubou.co.jp/

— 略 歴 —

1966（昭和41）年1月生まれ。富山市出身。駒沢大学経営学部卒業後、1989年北陸ビル防設(株)入社。1997年常務、2000年代表取締役副社長、2006年から社長。

キャストへの慰労と優秀現場の表彰を行う「ありがとうの集い」を毎年開催。その抽選会でサンタに扮して。



新春互礼会

経済4団体合同で



石澤県商工連会長



犬島県商議所連会長



石井知事



黒田県中小企業中央会長



1月4日(水)16時から富山第一ホテルで、富山県経営者協会ははじめ富山県商工会議所連合会、富山県商工会連合会、富山県中小企業団体中央会の県内経済4団体による新春互礼会を開催した。当協会会員企業220名を含む、370名が参加し、県内経済の飛躍に向けて決意を新たにした。

はじめに石澤義文県商工会連合会会長から開会の言葉があり、犬島伸一郎県商工会議所連合会会長が新年の挨拶をした後、来賓を代表して石井隆一県知事から祝辞をいただいた。

黒田輝夫県中小企業団体中央会会長が乾杯の発声をして、なごやかに賀詞交換し懇談が行われた。

宴たけなわ、当協会稲垣晴彦会長による中締めで、力強く万歳三唱した。

稲垣富山経協会長… 今、日本は転換点にある。何が起こるか分からない時代、外からの変化を自らのものとし、ありたい姿を目指して方法を打ち立て、目的を実現させる。そういう意志を持って前向きに進んでいく時と思う。自らの殻を打ち破って、新たな社会、新たな自分、新たな会社をつくっていくべきだと思う。皆様とともに、新たな日本、富山をつくって参りたい。

Keikyo 行事レポート

経営特別委員会

■2011年度第4回委員会

12月8日(木)、守山委員長はじめ9名が出席して富山経協・会議室で開催。当協会の一般社団法人移行後の委員会運営並びに2012年度事業計画等について審議した。

守山委員長より、4月1日に一般社団法人に移行することを受けて当委員会のあり方と、2012年度事業計画について審議をいただきましたとの挨拶があった。事務局よ

り、①2011年度上期の富山経協の現状(会員数等)、②一般社団法人に移行後の委員会の役割とそれを受けての会則、③2012年度事業計画を説明の後、審議を行い、①新しい委員会の目的や名称、2012年度事業に関しては事務局案で理事会に諮る、②企業理念見学会はものづくり企業に限定せず企画する、③連合富山との協議会は2月8日(水)に開催することを決めた。次回委員会は4月に開催する。

業務日誌

2011年11月11日～2012年1月10日

	事業名	委員会名	開催日	場所	参加者数
会 議	労働法関連法制研究部会（第3回）	人事・労務政策	11月17日（木）	富山経協・研修室	13名
	教育委員会研究部会	教 育	11月21日（月）	富山経協・研修室	9名
	教育委員会「定例委員会」	教 育	11月21日（月）	富山経協・研修室	18名
	人事・労務政策委員会「幹事会」	人事・労務政策	11月24日（木）	富山経協・会議室	7名
	富山県工業教育振興会創立60周年記念式典		11月28日（月）	富山電気ビル	92名
	文化交流委員会「定例委員会」	文化交流	12月 5日（月）	富山経協・研修室	11名
	人事・労務政策委員会「定例委員会」	人事・労務政策	12月 7日（水）	富山経協・研修室	28名
	経営特別委員会	経営特別	12月 8日（木）	富山経協・会議室	9名
	品質管理委員会「定例委員会」	品質管理	12月 9日（金）	富山経協・研修室	11名
	環境委員会「幹事会」	環 境	12月12日（月）	富山経協・研修室	10名
	教育委員会研究部会	教 育	12月13日（火）	富山経協・研修室	8名
	教育委員会「定例委員会」	教 育	12月13日（火）	富山経協・研修室	19名
	総務委員会「定例委員会」	総 務	12月14日（水）	富山電気ビル	9名
新春互礼会		1月 4日（水）	富山第一ホテル	370名	
セ ミ ナ ー ・ 講 座	管理者基礎コース	教 育	11月11～12日（金～土）	インテック大山研修センター	32名
	ものづくり講演会	品質管理	11月14日（月）	富山商工会議所ビル	82名
	コスト改善力実践コース	教 育	11月16日（水）	富山商工会議所ビル	55名
	会員交流ボウリング大会	文化交流	11月16日（水）	富山地鉄ゴールデンボウル	112名
	労働法実務研修会（第3回）	人事・労務政策	11月17日（木）	富山商工会議所ビル	53名
	管理職マネジメント研修（第3回）	教 育	11月18日（金）	富山県農業総合研修所	24名
	環境委員会事例発表会	環 境	11月24日（木）	富山商工会議所ビル	53名
	管理職マネジメント同期会	教 育	12月 2日（金）	富山経協・研修室	9名
	「5S十目で見る管理活動」実践コース	教 育	12月 6日（火）	富山商工会議所ビル	59名
	管理職マネジメント研修（第4回）	教 育	12月 8日（木）	富山県農業総合研修所	21名

総務委員会

■定例委員会

12月14日（水）、武内委員長はじめ委員9名が出席して、富山電気



ビルで開催し、下記の議案について審議した。

(1) 富山経協の現状

事務局より会員推移など事業活動の現状と、一般社団法人への移行スケジュールなどを説明した。

(2) 2011年度事業報告

事務局より総務委員会の事業実施状況ならびに調査業務について説明を行い、了承された。特に調査業務については、マスコミに取

り上げられ当協会の存在感の向上につながっていることを報告した。

(3) 2012年度事業計画(案)

現時点での計画としながらも、当協会の一般社団法人移行後は総務委員会の役割の一部が見直しになるとの認識を事務局より示し、4月開催の(新)理事会での決定を受けて、総務委員会規則の改正も必要となることなどを説明し、承認された。

人事・労務政策委員会

■幹事会

11月24日(木)、綿貫委員長ら7名が出席して、富山経協・会議室で開催した。

2月定例委員会に向けて「次年度事業計画」骨子について検討し、①活動方針のうち労使関係については「良好な労使関係～」に変更する。②「メンタルヘルス対策」は独立した具体的項目として研究活動を行う。③中途入退社調査部会は「重点成長分野人材育成プログラムサポート事業の実績を分析した結果」を重視し、今後、1)離職、定着した具体的理由を探るため、個別企業にアンケートを行う 2)県の個人宛アンケート内容を確認することとした。

次に、調査活動について、①毎年実施している調査(春季労使交渉・初任給・夏季賞与・冬季賞与・新卒採用)の回答率が年々下がっているが、アンケートの取り方に工夫し、継続実施することとなった。②新たな調査項目について調査したい項目を各幹事にて検討し、取りまとめて、定例委員会に諮ることとした。

■定例委員会

12月7日(水)、綿貫委員長はじめ28名が出席して、富山経協・研修室で開催した。



綿貫委員長の挨拶の後、2011年度の事業報告をし、重点取り組み事項に掲げた、①活性化のため新委員を2名増員、未参加委員への呼びかけを行った。②講座・セミナーの収支改善は、実務研修会の受講料を値上げするも参加者数は昨年とほぼ同数となっている。③行政・経団連との情報交換は、1)行政-労働基準部長との2011年度労働行政に関する情報交換、2)経団連-高橋労働政策本部長との高齢者雇用、年金政策に関する情報交換を行った。④中途入退社に関する調査部会を立ち上げ、中途入社者の定着向上のための施策について検討するための調査活動を開始、その中間報告を行った。

次に、2012年度事業計画(案)の審議について、重点取り組み事項として、①高齢者雇用対策、メンタルヘルス対策について、多面的調査と実務的講習等実施。②調査について、既存調査の回答率向上と、ニーズに即した新調査を実施。③中途入退社部会の研究活動継続。④人事・労務管理セミナーは、メンタルヘルス、賃金関係を中心に行う。次年度事業計画については12月委員会での意見を踏まえ、2月定例委員会で正式決定する。

また、2月定例委員会(2月22

日)実施(案)について、「民間企業の障害者雇用策-持続的・円滑雇用のための方策-」と題して、講師に(社福)佛子園理事長 雄谷良成氏、および県内で障害者のワーカーとして活躍されている方を1名招聘して、開催することした。

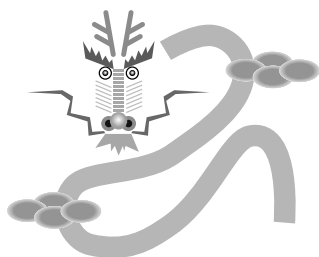
最後に、新卒採用12月1日解禁、Uターン学生の動向について情報交換を行った。

■労働法実務研修会(第3回)

11月17日(木)、「緊急時のための労務管理のポイント」をテーマに、53名が参加して、富山商工会議所ビルで開催した。



第一芙蓉法律事務所の木下潮音弁護士は、東日本大震災の経験により、震災、電力危機、その他の自然災害など、事業継続に影響のある緊急事態が発生したときに、①従業員に対してどの様な対応をすべきか、また可能かをあらかじめ検討しておくことの大切さ、②事業継続を確実にするために確立しなければならない企業の組織対応、③人的な面からの事業継続プランの検討など、緊急時の安否確認から労働時間問題、休業等に関わる賃金問題、さらには安全衛生問題まで詳しく解説した。



教育委員会

■定例委員会

11月21日(月)、金岡委員長はじめ18名が出席して富山経協・研修室で開催した。

金岡委員長から、副委員長の片岡章夫氏(三菱レイヨン(株)富山事業所長)のほかに、新たに幹事の松原隆光氏(株)ピア代表取締役社長)、戸田雅規氏(株)不二越人事部研修センター長)を副委員長に委嘱し、3人体制とするとの挨拶の後、2011年度事業実施について、階層別・職能別教育、委員会活動、研究部会活動の経過報告と、「各講座の評価」や「参加者数の推移」等を資料に基づいて評価した。

また、12月13日(火)は19名が出席して同室で開催し、前回課題となった講座の評価方法について協議した後、2012年度事業計画(案)

について審議し、以下を決定した。

委員会活動の研究部会活動は「現場力の向上と教育」をテーマとし、委員同士の情報交換の場とする。その上で、委員企業の問題点や取り組み等を意見交換の中で浮かび上がってきた課題や対応策について研究し、その成果を情報発信する。また報告書の反響などもフォローする。

階層別教育講座では、①管理監督者層の教育をシリーズとして整理し、参加対象を明確化する。②第一線管理監督者講座は、新任の係長・主任、候補者、リーダーを対象として、マネジメントの基礎基本を学ぶ内容に変更する。開催日数も2日間の通いとする。③「女性社員・リーダーキャリアアップセミナー」の名称を見直す。(これを受け事務局で検討した結果、

「女性社員活性化セミナー」、「女性リーダー活性化セミナー」と名称を変更することとした)



職能別教育講座では、「ものづくりと現場改善」実践塾を2日間コースで新たに8月に開設する。この講座では、ものづくりの基本と現場改善を行う実践力・推進力を、各種管理スキル習得演習や意見・情報交換など相互啓発を通して学ぶ。この他、教育全般にわたり異業種交流を活発化するため、グループディスカッションの時間を長く取るなどの工夫を行う。



参加者NOTES

教育委員会

「管理者基礎コース」を受講して

新光硝子工業株式会社
製造部製造加工課 課長 大居 裕



今回「管理者基礎コース」を受講させていただき、課長職拝命後4年目になる私にとって、その職責を全う出来ていない自分に改めて気づかされました。資料にあった「S職からみたM職像」の中で、自分に当てはまる事柄が多数あり、少なからず衝撃を受けました。また、市川先生の示された「課長とはこう有るべき」という職務像と、私自身の毎日の業務内容を比較したとき、その行動あるいは知識・考

え方が、理想とする課長のそれに遠く及ばないと痛感いたしました。

「課長は、Playing Managerである」「メンバー全員でチームとして成果を上げなければならない」。講義の中で強く印象に残った言葉です。それを達成するには、部下への適切な指導と仕事へのやりがいを持たせることが大事であり、またそのための最重要ポイントは「良好な人間関係の構築にある」と再認識しました。まずは、部下とのコ

ミュニケーションを大切にしたいと思います。そして、グループワーク等では、他社の方々と意見交換する中で、自分とは違った考え方や手法に出会い新しい発見が多くありました。

先生が、ある企業の重役の方で「課長時代が一番キツかったが、一番充実していた。出来ることならもう一度戻りたい」という話をされました。私自身もいつかそう思えるよう努力し、今を楽しみたいと思います。

2日間、丁寧に管理職について講義していただいた市川先生、また今回この研修を受講する機会を与えてくださった方々に感謝し、理想の「Playing Manager」を目指し日々精進して行きます。

■管理者基礎コース

11月11～12日(金～土)1泊2日で、32名が参加して、インテック大山研修センターで開催した。

この研修は、①今日の環境変化・ドメイン(企業の生存領域)の視点・企業倫理経営のポイントの学習、②全社的視座でトップに現場情報を発信する方策、③部下にやりがいを与え、部下の能力を最大限に発揮させ、活気ある運用によりチーム力のアップを図る、④常に長短期の採算/利益を意識して、戦略・数字の確保・部下指導・コミュニケーション・リーダーシップ・労務管理、さらに革新のポイントを習得するため開催した。



市川登(財)日本生産性本部認定経営コンサルタントが、経営環境の変化の潮流と経済・社会構造の改革について解説。戦略形成のステップについて学んだ後、計画・実施・統制など管理者の日常の役割行動について細部にわたって洗い出し、グループで分析して発表した。また、ベンチマーキングを行い、各社の得意技について意見交換をした。部下の育成では、VTRのケースを使い、部下のコーチング面接の演習を行った。企業倫理、労務管理の重要性についても学んだ。研修で自覚したポイント、現状・自己の事実分析をもとに、業務にどう活かすかについて「自己啓発シート」を作成した。

懇親会では管理者間の異業種交流を活発に行った。

(「参加者NOTES」15頁掲載)

■コスト改善力実践コース

11月16日(水)、55名が参加して、富山商工会議所ビルで開催した。

講師の(株)MEマネジメントサービス 小川正樹常務取締役は、グローバル展開が進む中、国内の製造部門のコスト低減は最重要課題になってきているが、再点検するとコストダウンの可能性は十分残されているのが現状であるとして、製造部門のコストダウンに焦点を合わせ、必要な原価の基礎知識、製造現場で発生しているムダの見つけ方の習得や、材料費(歩留向上、不良・品質コスト低減)、労務費(工数・設備効率向上)、製造経費(変動経費低減、固定経費低減、負荷の平準化)のコストダウン実践や管理方法について、事例や演習を交えて詳しく解説した。



品質管理委員会

■定例委員会

12月9日(金)、町野委員長はじめ11名が出席して富山経協・研修室で開催した。

町野委員長挨拶の後、2011年度の事業活動の報告と2012年度の事業計画について審議を行った。

2011年度は、委員会活動の活性化をねらいに、定例委員会でのグループディスカッション、委員企業見学会の実施や講座の担当委員制の導入等に取り組んだ。講座の担当委員から行事の実施状況、気付いた点、次年度に向けた改善点等について報告があった。

■「5S+目で見る管理活動」

実践コース

12月6日(火)、59名が参加して、富山商工会議所ビルで開催した。



(財)中部産業連盟 三木素直上席主任コンサルタントは、5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)は、ただ単に職場をきれいにしておくことではなく、付加価値を生まない仕事やムダをなくすことのための全員参加の活動であり、品質・納期・コスト・安全・環境・士気のすべてに効果がある。また、「目で見る管理」とは、人間は90%の情報を視覚から得ているので、「目で見て正常か異常かがすぐ分かり、必要な手がすぐに打てる状態にすること」であるとし、管理の進め方について、演習や現場での実践事例を交えて詳しく解説した。



2012年度については、基本的には2011年度を引き継いで進めていくこととするが、担当委員の意見を受けて、講座開催案内の改善、受講者への意識付け方法の改善、講座プログラムの改善などに取り組んでいくこととした。また、事業の更なる活性化を図るため、事務局にて委員企業を訪問して、受

講者派遣や委員会への出席についてお願いすることとした。なお、2月以降の委員企業見学会は中越合金鑄工(株)、武内プレス工業(株)、リッチェル(株)、北陸電機製造(株)とし、各社とスケジュールを調整しながら実施することとした。

■ものづくり講演会

11月14日(月)、町野委員長はじめ82名が参加して富山商工会議所ビルにおいて開催した。

サンデン(株)常務執行役員 鈴木北吉氏から「SQC活用による課題解決力の向上」、平井マネジメント研究所所長 平井勝利氏(元トヨタ自動車TQM推進部)から

は「管理監督者の日常管理と職場活性化」と題して講演いただいた。

両者とも自身の経験に基づいた「ものづくり」「人づくり」に関する取り組みを紹介。品質管理先進企業の取り組み事例を聞いた参加者から、活発な質問が相次いだ。



環境委員会

■幹事会

12月12日(月)、松岡委員長をはじめ幹事10名が出席して、富山経協・研修室で開催した。

松岡委員長挨拶の後、2011年度の事業報告と評価、2012年度事業

計画(案)について審議を行った。

2011年度は、予定の行事をほぼ計画通り実施することができた。2012年度は、今年度に引き続き「地球温暖化対策」を特定テーマとして活動を進めることになった。



参加者NOTES

品質管理委員会

「県外企業見学研修会」に参加して

立山電化工業株式会社
総務部 園 雅雄



昨年10月26、27日に開催された県外企業見学研修会に参加させて頂きました。

1日目は、石川県小松市にあるコマツさんの栗津工場を見学しました。同工場で生産している主要製品はホイールローダ、ブルドーザ等で、今回はホイールローダ・モーターグレーダ組立工場とトランスミッション組立工場を見学しました。多品種少量生産を、一つの組み立てライン上で製品間の間隔を調整する(時間が掛かるものは間隔を長くする)ことにより可能にされていました。サイドでユニット組み立てして、ラインに持ってくることにより平準化し、組み立てラインでの負荷を低減していることも、多品種少量生産を実

現する要因でした。また、取り扱いの部品点数が多いため、用意した部品が余ったら取り付け忘れがあるという見える化や、ダブルチェックするといった方法で予防されていました。世界のコマツさんの主要工場を見学させて頂くことができ、良い経験となりました。

その後、コマツさんの保養所に宿泊しました。こちらの施設も素晴らしく、夜の懇親会では、参加された方とお話することで刺激を受け、非常に有意義な時間を過ごすことができました。

2日目は、福井鋸螺さんの加賀工場を見学させて頂きました。微小な製品が多いため、品質情報ネットワークのSpiderにより品質保証に力を入れられていました。また、

工場内に入った瞬間に目に飛び込んできたインパクトは強かったです。工場自体のインパクトと同時に、社員の方の挨拶も徹底されており、教育が行き届いているのにも感心しました。社員一人一人が見られているという意識が非常に強く、この点は当社でも徹底すべきことだと思いました。また、毎日昼一番に清掃をしているそうで、5Sの徹底にも力を入れられていて、この点の重要さも改めて気付かされました。お客様に感動して頂くという会社の強い思いを肌で感じることができました。

今回、企業見学研修会に初めて参加させて頂いたのですが、見学先で対応して下さった皆様やご一緒させて頂いた皆様から、品質管理における着眼点等で非常に勉強になり、同時に刺激も受けることができました。今回の研修会の経験を生かして、お客様目線に立ち物事を考える意識を私自身徹底していきたいと思います。

(記事は2011年11月号掲載)

【2012年度重点課題】

- ①環境関係情報(富山県等)の発信
- ②富山県生活環境文化部との情報交換会の開催
- ③セミナー、事例発表会の開催
- ④「事例発表会」報告書の発行
- ⑤見学研修会(県内・県外)の開催



なお、2012年度も事例発表会に先立ち、情報交換会を開催し、その場で意見交換された内容を事例発表会で発表することとした。

■事例発表会

11月24日(木)、53名が参加して富山商工会議所ビルで開催した。

昨年までは「企業の取り組み事例」発表を会員企業から募集し、3～4社から発表いただいていたが、今年度は年度当初に情報交換会を立ち上げ、その場でお出された内容を取りまとめて、事例発表を



行った。

環境業務に携わる参加者は、他社の省エネ事例を熱心に聴講し、「具体的な取り組みを聞けた」「自社ですぐに活用したい」等の声が多く寄せられた。

文化交流委員会

■定例委員会

12月5日(月)、桑名委員長はじめ委員11名が出席して、富山経協・研修室で開催し、下記の議案について審議した。

(1) 2011年度事業報告

事務局より企業見学会、ボウリング大会、文化講演会については参加者も多い中で滞りなく開催されたことを報告。一方でゴルフコンペについては、参加者が前年比減少となったことの説明を行った。

(2) 2012年度事業計画(案)

本年度の実施状況が概ね順調であったことを踏まえ、新年度も同様に実施するとの内容で、事業計画(案)を事務局から説明した。

ゴルフコンペの次回開催場所や、見学会・文化講演会の具体的内容については今後検討していくこととした。



■会員交流ボウリング大会

11月16日(水)、富山地铁ゴールデンボウルにおいて開催した。平日の夕刻開催にもかかわらず、20社から28チーム112名の参加があった。

清水一弥日本海ガス総務部長による始球式は、見事ストライクとなり冒頭から盛り上がる中、熱戦が繰り広げられた。ゲームは1チーム4人による2ゲームトータルスコアで競われた。参加者は日頃のチームワークを遺憾なく発揮。職場仲間の応援や隣のレーンとの

交流もある和やかな雰囲気で見学を深め合った。

競技結果は次の通り。

- <優勝>リッチェルBチーム
- <次勝>武内プレス工業チーム
- <第3位>石金精機チーム



優勝のリッチェルBチーム

会員の動き

(五十音順) (敬称略)

■代表者の変更

岡崎工機株式会社

代表取締役社長 土林 正人 (前:岡崎慎一)

社会福祉法人 秀愛会

理事長 澤田 和秀 (前:澤田秀夫)

三菱ふそうバス製造株式会社

取締役社長 村山 節男 (前:田中真二)

■所在地変更

河上金物株式会社

富山市新庄本町2-1-120 (前:富山市館出町2-4-5)

2011年冬季賞与支給結果(最終集計)

1. 県内

前年比プラス4.17%、
2年連続の増加

富山経協は12月26日、「2011年冬季賞与支給結果」(単純平均・最終集計)をまとめた。集計可能な107社の妥結額平均は452,070円で、今回回答のあった企業の昨冬の妥結額(433,969円)と比べると、金額で18,101円増加し、増減率でプラス4.17%となっている。

特に製造業では前年比プラス7.87%となっているが、これは「一般機械」「輸送用機械」などリーマンショック後の減額幅が大きかった業種での回復によると見られる。全般的には東日本大震災や、タイの洪水、円高など、企業を取り巻く厳しい環境の影響はあまり感じられないが、業種や企業によっては前年比マイナスのところもあり、また総平均でもリーマンショック前の50万円台には回復していないのが実情である。(表1)

(表1) 県内企業の2011年冬季賞与・一時金支給結果[単純平均]

(最終集計 - 2011年12月26日)

(社) 富山県経営者協会

業種	社数(社)	2011年冬季支給額(円)	2010年冬季支給額(円)	前年同期比(%)
織 維	1	—	—	—
印 刷	3	320,240	324,565	△1.33
化 学	12	621,367	609,114	2.01
プラスチック製品	5	328,474	359,220	△8.56
鉄鋼・非鉄金属	3	545,640	494,430	10.36
金 属 製 品	4	391,564	359,975	8.78
一般機械器具	9	443,092	364,174	21.67
電気機械・電子部品	8	391,975	343,411	14.14
輸送用機械器具	5	486,295	403,997	20.37
その他製造業	6	460,031	454,702	1.17
建設業	8	312,725	333,984	△6.37
電気・ガス	3	839,731	838,829	0.11
運輸・倉庫	11	361,526	351,313	2.91
情報サービス・通信	8	608,223	579,573	4.94
卸・小売	10	444,408	440,143	0.97
金融・保険	1	—	—	—
サービス業・その他	10	380,982	390,041	△2.32
総平均	107	452,070 (511,803)	433,969 (470,395)	4.17 (8.80)
製造業平均	56	458,535 (487,161)	425,096 (408,751)	7.87 (19.18)
非製造業平均	51	444,971 (541,817)	443,712 (545,682)	0.28 (△0.71)

(注) ①調査対象は439社、うち集計可能な回答のあった107社の数値である。

「2010年冬季」は今回回答のあった企業の前年同期の数値である。

②平均欄の上段は1社当たりの単純平均、下段の()内は対象者数を勘案した加重平均である。

③当該業種1社のみの回答の場合は数字を伏せているが、平均には含む。

④前年同期比の△印はマイナスを示す。

2. 全国大手

165社単純平均721,507円、
昨冬の調査比プラス3.78%

日本経団連が12月21日に取りまとめた「2011年冬季賞与妥結結果」(単純平均・最終集計)によると、調査対象の全国大手企業(主要21業種、大手248社)のうち、集計可能165社の妥結額平均は721,507円で、2010年冬の最終妥結実績(165社、平均695,217円)と比べると、金額で26,290円増加し、増減率でプラス3.78%となっている。(表2)

(表2) 全国大手企業の2011年冬季賞与妥結結果[単純平均]

(最終集計 - 2011年12月21日)

(社) 日本経済団体連合会

業種	2011年冬季		2010年冬季		前年同期比(%)
	社数(社)	妥結額(円)	社数(社)	妥結額(円)	
総平均	165	721,507 (802,701)	165	695,217 (774,654)	3.78 (3.62)
製造業平均	140	714,318 (798,097)	138	681,219 (752,870)	4.86 (6.01)
非製造業平均	25	761,766 (818,238)	27	766,761 (839,092)	△0.65 (△2.49)

(注) ①調査対象は主要21業種・大手248社。東証一部上場、従業員500人以上が原則。

「2010年冬季」は前年の本調査の最終集計結果である。

②平均欄の上段は1社当たりの単純平均、下段の()内は対象者数を勘案した加重平均である。

新会員紹介

(五十音順)

■ 東京海上日動火災保険株式会社 富山支店

所在地 富山市神通本町1-6-5
代表者 富山支店長

吉川 雅也

創業 1879(明治12)年8月1日
資本金 1,019億円
従業員 17,051名(県内89名)
事業内容 損害保険事業



■ 株式会社 ナチハイドロリクス

所在地 富山市婦中町千里353
代表者 代表取締役社長

長谷川 高則

設立 1959(昭和34)年8月
資本金 4,800万円
従業員 63名
事業内容 建設機械用ピストンポンプ製造



2011年度 改定された 富山県の最低賃金

※詳しいことは、富山労働局賃金室
又は 富山、高岡、魚津、砺波の各
労働基準監督署にお尋ねください。

最低賃金の種類	適用範囲	時間額 (発効年月日)	適用除外の業務
富山県最低賃金 (地域別)	富山県内で働くすべての労働者と使用者に適用されます。 (ただし、下表に掲げる産業の労働者と使用者は、該当する産業別の最低賃金が適用されます。)	692円 (2011.10.1)	—
特定 (産業別) 最低賃金	非鉄金属第1次製錬・精製業、非鉄金属・同合金圧延業、アルミニウム・同合金ダイカスト、非鉄金属ダイカスト製造業	771円 (2011.12.4)	手作業による包装、袋詰め又は運搬の業務
	金属製サッシ・ドア、鉄骨系プレハブ住宅、建築用金属製品、アルミニウム・同合金プレス製品製造業	771円 (2011.12.14)	手作業により又は手工具若しくは小型手持動力機を用いて行う包装、袋詰め、箱詰め、洗浄、バリ取り、巻線、組線、かしめ、穴あけ、取付け、検数、選別、はんだ付け又は塗装若しくはメッキのマスクング及び止め処理の業務
	玉軸受・ころ軸受、他に分類されないはん用機械・装置、トラクタ、金属工作機械、機械工具、ロボット、自動車・同附属品製造業	800円 (2011.12.18)	手作業により又は手工具若しくは小型手持動力機を用いて行う包装、洗浄、バリ取り、組付け、袋詰め、箱詰め、選別又は検査の業務、賄いの業務
	百貨店、総合スーパー	768円 (2011.12.28)	—

- (注) ① 「電気機械器具製造業関係」の最低賃金については、改正審議中です。(2011年12月1日現在)
 ② 最低賃金の算定に当たっては、「精皆勤手当」、「通勤手当」、「家族手当」、「時間外手当」及び「賞与」などを除きます。
 ③ 特定最低賃金では、上記の適用除外業務のほか、「年齢が18歳未満又は65歳以上の者」、「雇入れ後6月未満の者であって、技能習得中のもの」及び「清掃又は片付けの業務に主として従事する者」が適用除外され、富山県最低賃金(地域別)が適用されます。

人材の確保・従業員の再就職をお手伝い!

事業の拡大・欠員補充等による
人員確保を行いたいとき

事業の整理・縮小等に伴い、
人員削減せざるを得ないとき

そんなとき、お気軽にご相談ください。

(2011年4月「東日本大震災出向等支援対策本部」を設置し活動中)



since 1987

出向・移籍(転籍)の専門機関

財団法人 **産業雇用安定センター**

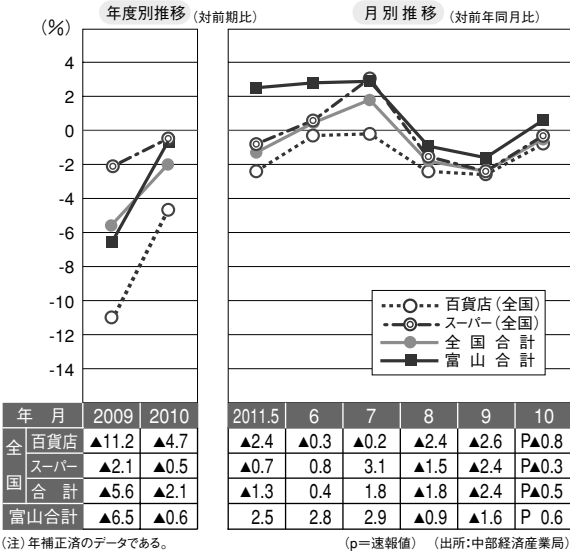
〒930-0857 富山市奥田新町8-1 ボルファートとやま10F TEL 076-442-6900

ご利用時間/9:00~17:00(土・日・祝日は休み) FAX 076-439-2860

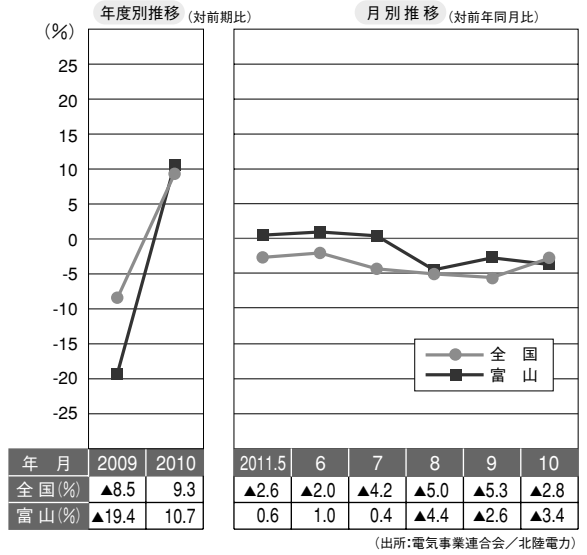
インターネットで最新の人材情報をどうぞ <http://www.sangyokoyo.or.jp/>

景況指標

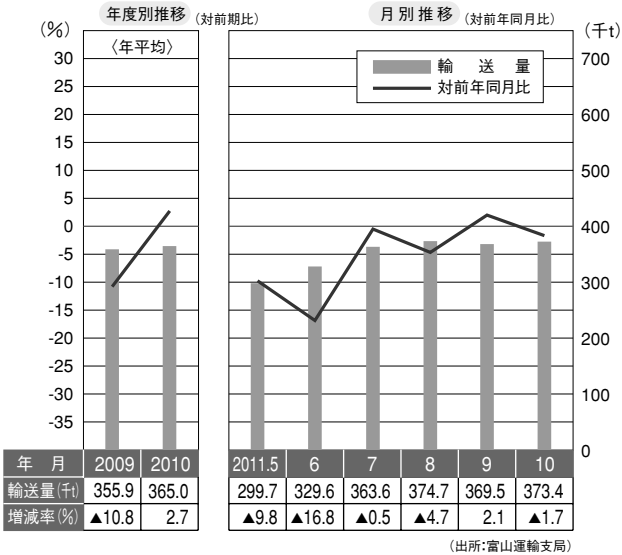
■百貨店・主要スーパーの売上高



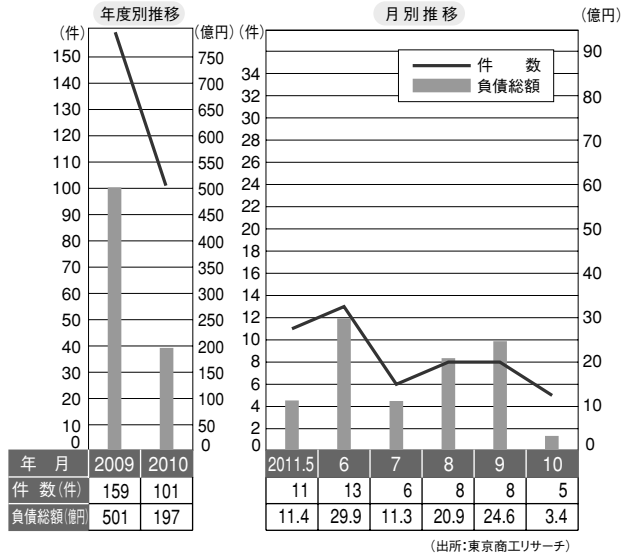
■大口電力消費量 (製造業計)



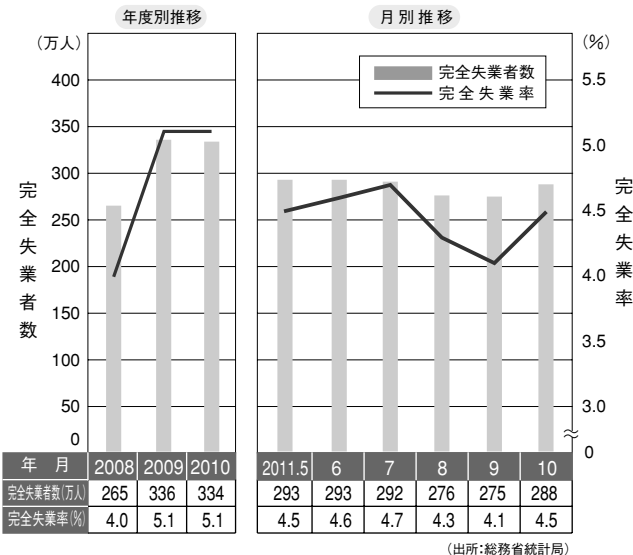
■一般貨物自動車輸送量 (富山県内)



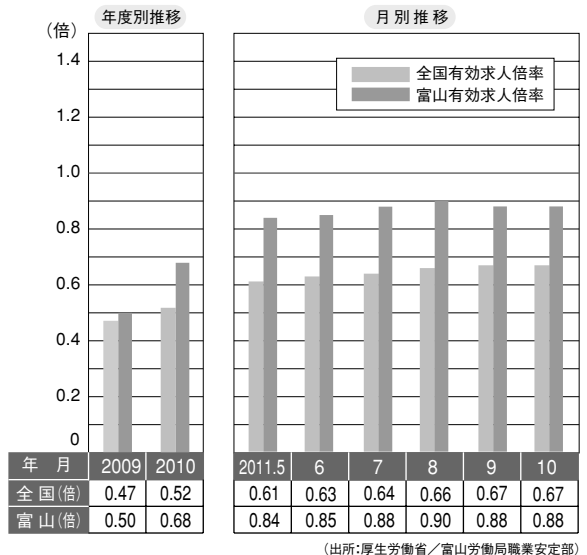
■企業倒産 (富山県内) (件数と負債総額)



■完全失業者数及び完全失業率 (季節調整値)



■有効求人倍率 (パートを含む季節調整値)



行事予定

2012年1月16日～3月15日

詳しくはホームページ (<http://www.toyama-keikyo.jp/>)
「講座・講演案内」をご覧ください。

	開催日	時間	事業名	委員会名	場所	備考
会議	2月 8日(水)	16:00～	連合富山との協議会	経営特別	ボルフアートとやま	
	2月14日(火)	14:00～	品質管理委員会「定例委員会」	品質管理	中越合金鋳工(株)	
	3月 5日(月)	17:00～	理事会		富山第一ホテル	
セミナー ・ 講座	1月18日(水)	9:00～17:00	管理職マネジメント研修(第5回)	教育	富山県農業総合研修所	
	2月 8日(水)	13:30～15:30	2012年度労使交渉セミナー	人事・労務政策	富山商工会議所ビル	
	2月14・15日(火・水)	9:30～16:30	第2回係長・主任基礎コース	教育	富山県市町村会館	
	2月21日(火)	9:30～16:00	購買管理実践コース	教育	富山商工会議所ビル	
	2月24・25日(金・土)	9:00～13:00	管理職マネジメント研修(第6回)	教育	富山県農業総合研修所	
	3月 7日(水)	9:30～16:30	CS顧客満足基礎セミナー	教育	富山経協・研修室	
	3月14日(水)	9:00～17:00	管理職マネジメント研修(第6回)	教育	富山県農業総合研修所	
	3月15日(火)	13:30～16:30	改善レベルアップセミナー～応用編～	教育	富山商工会議所ビル	



表紙の花
マンリョウ

昨年の1月の表紙はセンリョウ(千両)でしたが、今年マンリョウ(万両)の実を紹介します。センリョウの10倍縁起の良い植物なので、名前にあやかりたいと思います。

どちらも日陰に生育する常緑の低木で、冬に赤い実をつけることは共通していますが、マンリョウはヤブコウジ科、センリョウはセンリョウ科という全く別のグループの植物です。名前が似ているせいでマンリョウかセンリョウか混乱することがありますが、両方並べて見ると実のつき方が違うことがわかります。センリョウの実は葉の上に上向きに着くのに対し、マンリョウは葉の下に房のように垂れて着きます。名前の由来は、マンリョウの方が実が多いからという説、センリョウの実が目立つので鳥に食べられてすぐ無くなるのに対し、マンリョウの方は見つかりにくく実が長く残るからという説、マンリョウ(万両)の方が千両よりも重いので実が下向きに着くから、などと諸説があります。

この他にも百両(カラタチバナ)、十両(ヤブコ

ウジ)、一両(アリドウシ)という名がついた植物があります。一両のアリドウシは小額ですが、マンリョウ、センリョウと合わせると「千両、万両、有り通し」という語呂合わせになるので、正月の縁起物として一緒に植えられることがあります。

マンリョウはもともと暖かい西日本に分布する植物で、富山県ではごく一部にしか見られません。しかしこれは自生ではなく、鳥が実を食べて糞とともに種を運び、野生化したものだと考えられています。アメリカでは、日本から導入されたマンリョウがこのようなしてはびこって、有害帰化植物になっているそうです。日本では縁起の良い植物も、アメリカでは厄介者扱いにされているようです。

(富山県中央植物園 中田政司)



センリョウ

「富山経協」vol.798

2012年(平成24年)1月号
2012年1月15日発行(隔月〈奇数月〉15日発行)

社団法人 富山県経営者協会

〒930-0083 富山市総曲輪2丁目1番3号(富山商工会議所ビル 別館5階)
TEL (076) 421-9588 FAX (076) 421-9952
ホームページ <http://www.toyama-keikyo.jp/>
Eメール info@toyama-keikyo.jp